

臨床看護学課題研究（老年看護学）

[研究] 2年 通年 選択 60時間 2単位

《担当者名》山田 律子 [rich@hoku-iryo-u.ac.jp]

【概要】

老人看護専門看護師を目指す者として、認知症や疾患・障害をもつ高齢者の生活上の課題に着目し、看護実践の質向上に貢献する研究を行うため、系統立った文献レビューによって自己の研究課題を明確にし、課題に適した研究方法を吟味し、研究計画書を作成する。倫理的配慮に基づきデータを収集・分析し、論文を作成・発表することで、一連の研究能力を養う。

【学修目標】

1. 自己の研究課題を明確化すると共に、テーマに沿った文献検討を行うことができる。
2. 自己の研究課題に対して、適切な研究デザイン・方法を選択し、一貫性がある実施可能な研究計画書を作成できる。
3. 倫理的配慮に基づきデータ収集および分析し、学位論文としてまとめ、発表することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	自己の研究課題の明確化	・自己の経験に基づく研究課題を、国内外の先行研究のクリティークと討論を通して明確化する。	山田
	研究計画書の作成	1) 個別の研究課題に関する研究計画書を作成する。 2) 研究計画書の作成に際して、指導教員との個別指導やゼミ形式での討論を重ね、精度を高めていく。	山田
	研究の実施から論文の作成・発表まで	1) 研究対象者および研究機関に研究計画の説明と同意・承諾を得るための手続きを体験的に学ぶ。 2) 倫理的配慮に基づき研究を実施し、適宜、指導教員による指導を受けながら研究を進める。 3) 口頭・ポスター発表を通して、プレゼンテーションの方法と技術を学ぶ。	山田

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

研究の準備状況、取り組み姿勢、研究方法の選択や実施の適切性が50%、論文審査基準に基づく評価が50%。

【教科書】

アメリカ心理学会(APA)/前田樹海, 江藤裕之, 田中建彦訳(2011). APA論文作成マニュアル. 第2版, 医学書院.

【学修の準備】

各自で計画したスケジュールに沿って、主体的に研究を遂行するとともに、進捗状況や課題を簡潔に報告できるように準備して臨む。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、看護学における高度な専門性と研究能力を修得するという看護学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。